

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

ルネサス 技術情報

〒100-0004
東京都千代田区大手町2丁目6番2号
(日本ビル)

TEL (03)5201-5134 (ダイヤルイン)
株式会社 ルネサス テクノロジ 第一事業本部

製品分類	MPU&MCU	発行番号	TN-SH7-488A	Rev.	第1版
題名	AD変換器ご使用時の注意事項	情報分類	1. 仕様変更 2. ドキュメント訂正追加等 ③. 使用上の注意事項 4. マスク変更 5. ライン変更		
適用製品	HD6417705	対象ロット等	関連資料 SH7705 グループハードウェアマニュアル(Rev.2.00) RJJ09B0075-0200H	有効期限	
		全ロット		永年	

AD変換器をご使用時に以下の点にご注意ください。

- (1) AD変換器をスキャンモードでご使用時、または、マルチモードでAD変換中(A/Dコントロール/ステータスレジスタADCSRのA/DエンドフラグADF=0)にADST=0(A/Dスタートビット)でAD変換を止める場合、ADST=0とした後、1チャンネル分のAD変換時間以上経過して、再度ADST=1としてください。
- (2) シングルモード時は、AD開始後、プログラムでADST=0としてAD変換を途中で停止することができません。
- (3) (1)(2)以外の場合でADSTを変化させる場合は、ADCSRのクロックセレクトビット(CKS1,0)で選択したクロックの1周期以上を開けてください。

- 以上 -